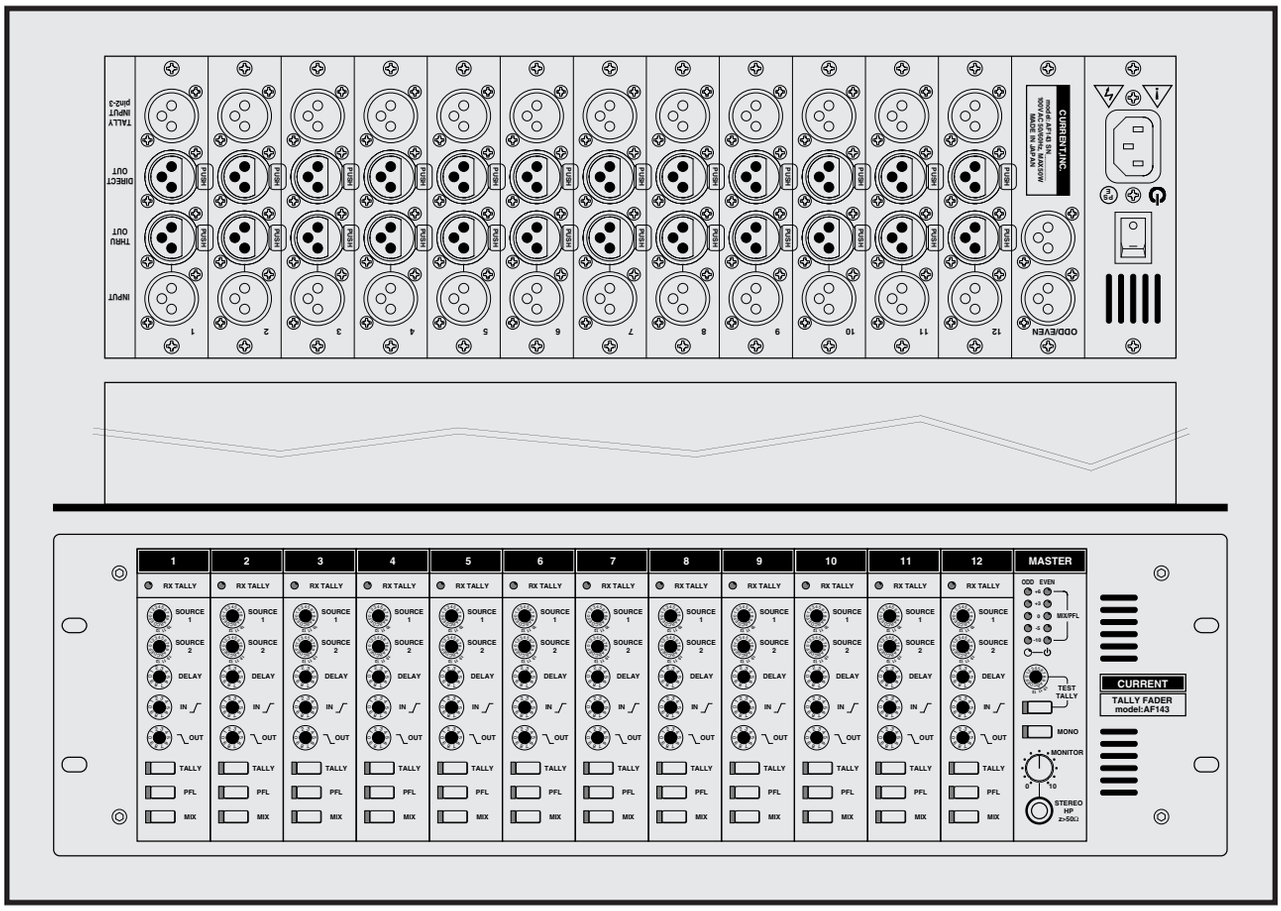
NEW!

CURRENT PRODUCTS model:AF143

TALLY FADER



●外部タリーでフェードイン・アウト
●タリーディレイ機能 ●ステップ式時間設定
●１２ｃｈタリーフェーダー ●ヘッドフォンモニター
●出力レベルメーター ●ＸＬＲ入出力
●１９インチ３Ｕサイズ

ＡＦ１４３は１２ｃｈのタリーフェーダーシステムです。各タリーモジュールでは受信タリーを２つ選択できますので柔軟な運用が可能です。また、タリーシミュレーション機能によりフェード動作をテストすることもできます。

◆タリーソース
受信するタリーを２系統設定できます。たとえば１と３のタリーを選択した場合には１または３のタリーを受信すると動作します。

◆オーディオ入出力
入出力はすべて電子バランスのＸＬＲコネクタです。また、入力とパラ接続されたスルー出力も備えています。

◆タリーディレイ
タリーを受信してから Fade in または Fade out 動作を開始するまでの遅延時間を設定できます。0.1，0.5，1.0，1.5，2.0，3.0，4.0，5.0 秒の８種類をステップ切り換え可能です。

◆フェードイン・アウト
0.1，0.5，1.0，1.5，2.0，3.0，4.0，5.0 秒の８種類をステップ切り換え可能です。なお、フェードイン時間は∞から 0dB、フェードアウト時間は 0dB から-50dB の変化で定義します。

◆タリーテスト
マスターモジュールの"TEST TALLY"ボタンで任意のタリーの受信シミュレーションが可能です。また、各タリーモジュールでは個別にタリーを受信した状態をシミュレーションすることもできます。

◆ＰＦＬ
フェード動作に関わらずメーターとヘッドフォンで入力信号をモニターできます。

◆ＭＩＸ
選択したチャンネルだけを出力へアサインできます。出力はモノミックスすることもできます。また、出力信号はメーターとヘッドフォンで入力信号をモニターできます。

◆その他
入出力コネクタの極性は注文時に変更も可能です。

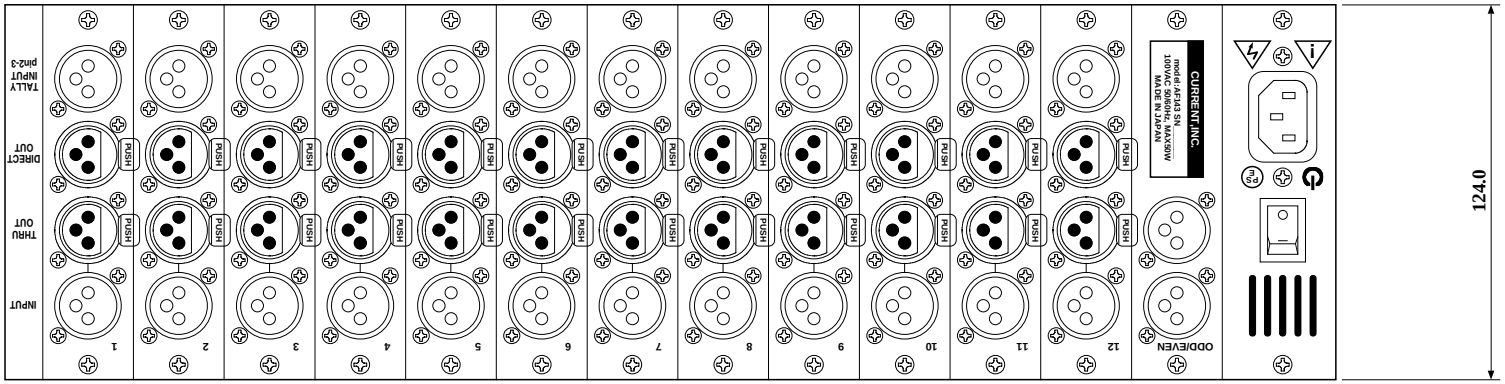
SPECIFICATIONS

- **AUDIO INPUTS:** 12, BAL 43kΩ, XLR3-F/M, ref=+4dBu MAX +24dBu
- **AUDIO OUTPUTS:** 12, BAL 50Ω, XLR3-M/F, ref=+4dBu MAX +24dBu
- **FREQUENCY RESPONSE:** 20Hz-20kHz ±0.1dB
- **THD:** < 0.01% at 1kHz REFERENCE LEVEL
- **NOISE:** < -85dB
- **TALLY INPUTS:** 12, pin2&3, contact or voltage 5~24VAC/DC
- **MAINS:** 100VAC 50/60Hz MAX50W
- **DIMENSIONS:** 482Wx132Hx303D 6kg

御注文型番：ＡＦ１４３
価格：￥２，４００，０００（税別）
付属品：ＡＣケーブル

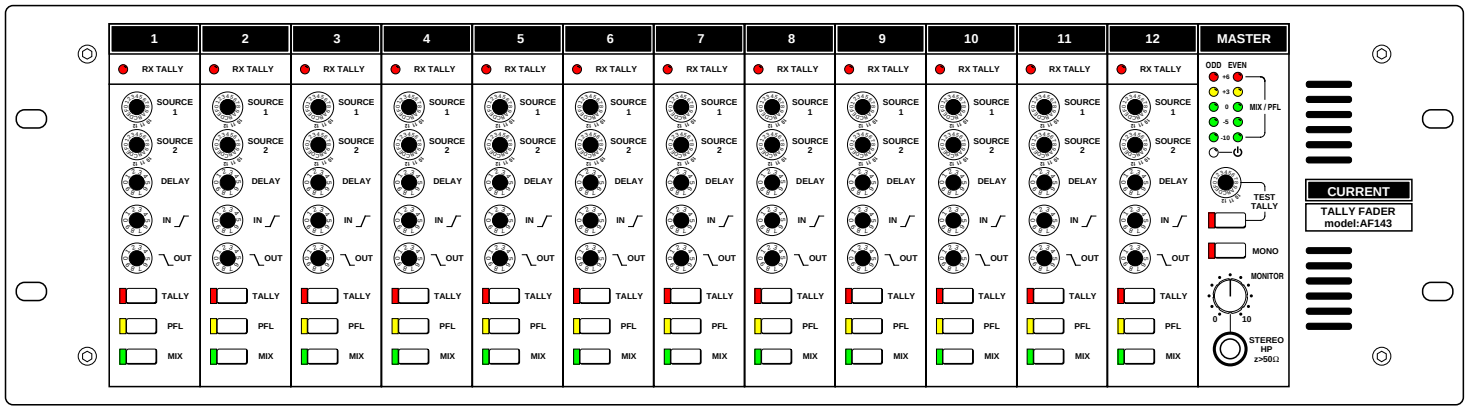
CURRENT,INC. 2-26-11, AKATSUTSUMI, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0044 JAPAN
株式会社カレント 〒156-0044 東京都世田谷区赤堤2-26-11 TEL:81-3-3321-9559 FAX:81-3-5376-2735

The specifications are subject to change without notice. 記載内容は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。



124.0

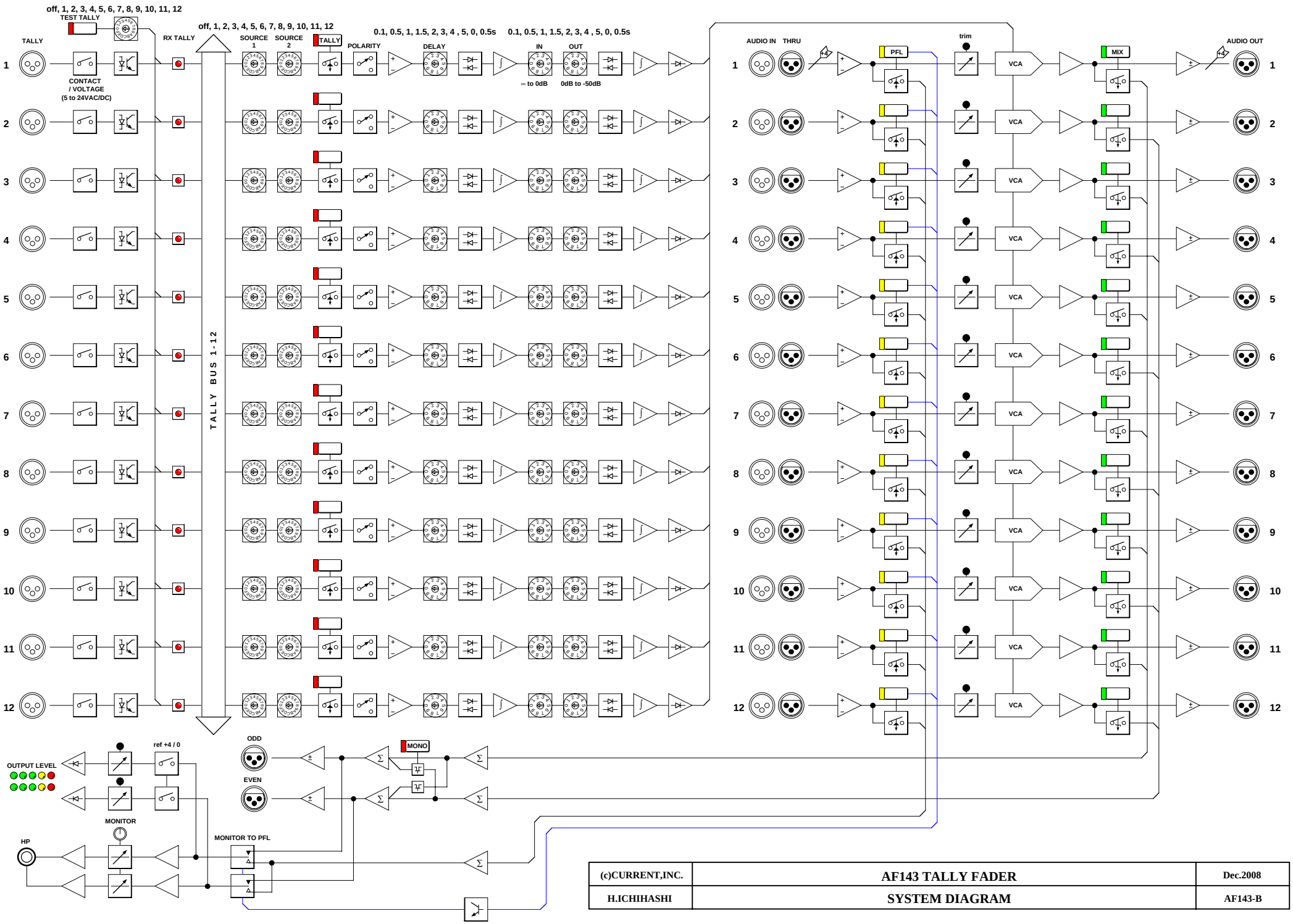
302.6



132.0

482.0

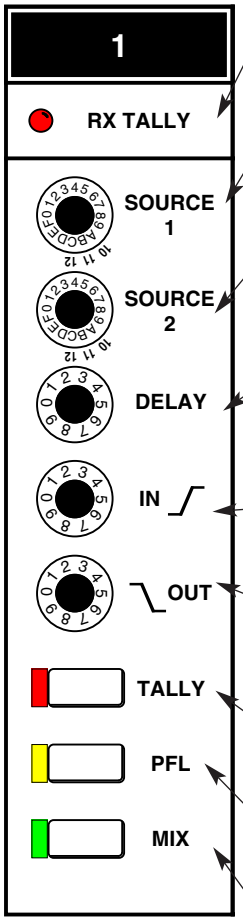
(c)CURRENT,INC.	AF143 TALLY FADER	Dec.2008
H.ICHIHASHI	PANEL DIAGRAM	AF143-D



(c)CURRENT,INC.	AF143 TALLY FADER	Dec.2008
H.ICHIHASHI	SYSTEM DIAGRAM	AF143-B

AF143 TALLY FADER

Tally Module



RX TALLY
タリー入力コネクタ１－１２にタリー信号が入力されている期間だけ赤色で点灯します。タリー信号は接点または電圧モードを各タリーモジュール１－１２の内部スイッチで設定できます。

SOURCE 1
オーディオチャンネル１－１２で受信するタリー信号を選択します。０からＦまでの目盛りがあり、０はＯＦＦ、１－９が１－９，Ａ，Ｂ，Ｃが１０，１１，１２に対応し、Ｄ，Ｅ，Ｆは１２に対応します。SOURCE 2とはＯＲ関係にありいずれかで選択したタリーを受信します。

SOURCE 2
オーディオチャンネル１－１２で受信するタリー信号を選択します。０からＦまでの目盛りがあり、０はＯＦＦ、１－９が１－９，Ａ，Ｂ，Ｃが１０，１１，１２に対応し、Ｄ，Ｅ，Ｆは１２に対応します。SOURCE 1とはＯＲ関係にありいずれかで選択したタリーを受信します。

DELAY
タリーを受信してからFade inまたはFade out動作を開始するまでの遅延時間を設定します。０から９までの目盛りがあり、0.1，0.5，1.0，1.5，2.0，3.0，4.0，5.0、0.1，0.5sの順に対応します。Fade in直後にFade outする場合にはFade inタリーが設定値以上持続している必要があります。それ以下の場合には設定値よりもFade out時間が短くなります。

IN
Fade in時間を設定します。０から９までの目盛りがあり、0.1，0.5，1.0，1.5，2.0，3.0，4.0，5.0、0.1，0.5sの順に対応します。設定値はオーディオレベルが∞から０ｄＢまでの変化時間で定義されます。

OUT
Fade out時間を設定します。０から９までの目盛りがあり、0.1，0.5，1.0，1.5，2.0，3.0，4.0，5.0、0.1，0.5sの順に対応します。設定値はオーディオレベルが０ｄＢから－５０ｄＢまでの変化時間で定義されます。

TALLY
ボタン左のLEDはSOURCE 1または2でタリーソースが選択されている場合にはタリー信号を受信している期間に赤色で点灯します。ボタンを押すとタリーの選択、受信の有無にかかわらず受信時の動作をシミュレーションしてフェード操作を行います。（ボタンはモーメンタリー動作)

PFL
フェード動作に関わらずオーディオを入力信号をＰＦＬバスへ送ります。ＰＦＬ信号はマスターモジュールのレベルメーターとヘッドフォンでモニターできます。（ボタンはモーメンタリー動作、LEDは黄色)

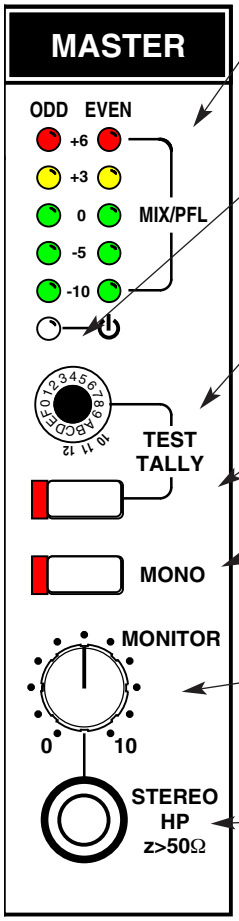
MIX
フェード信号を奇数チャンネルと偶数チャンネルがそれぞれODD、EVENミックスバスへ送られます。マスターモジュールのレベルメーターとヘッドフォンでモニターできます。（ボタンはオルタネイト動作、LEDは緑色)

(c)2008 CURRENT,INC. www.crnt.co.jp 2-26-11 AKATSUTSUMI, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156, JAPAN

powerd by QuarkXpress8J

AF143 TALLY FADER

Master Module



LEVEL METER
出力レベルを-10、-5、0、+3、+6の5ポイントで表示します。（ＶＵレスポンス)モジュール内スイッチでリファレンスレベルを+4dBまたは0dBに切り換えできます。通常はODD、EVENを表示しますが１－１２のいずれかのＰＦＬがＯＮの場合には自動的にPFL信号に切り替わります。ＰＦＬはＭＯＮＯ信号ですのでODD、EVENは同じレベルを表示します。

POWER INDICATOR
電源投入時に白色で点灯します。

TALLY CHNNEL
タリー入力のシミュレーションを行うタリーチャンネルを選択します。０からＦまでの目盛りがあり、０はＯＦＦ、１－９が１－９，Ａ，Ｂ，Ｃが１０，１１，１２に対応し、Ｄ，Ｅ，Ｆは１２に対応します。

TALLY TEST
タリー入力のシミュレーションを行います。（ボタンはモーメンタリー動作、LEDは赤色)

MONO
ODD、EVEN出力をミックスしてモノで出力します。それぞれの出力には同じ信号が出力されます。このときレベルメーター、ヘッドフォンモニターもモノになります。

MONITOR
ヘッドフォンでのモニターレベルを設定します。通常はODD、EVENをモニターできますが、１－１２のいずれかのＰＦＬがＯＮの場合には自動的にPFL信号に切り替わります。

HP
６．３Φステレオプラグのヘッドフォンを使用してください。モノプラグを使用するとアンプが破壊する場合があります。またはインピーダンスは５０Ω以上の機種を使用してください。

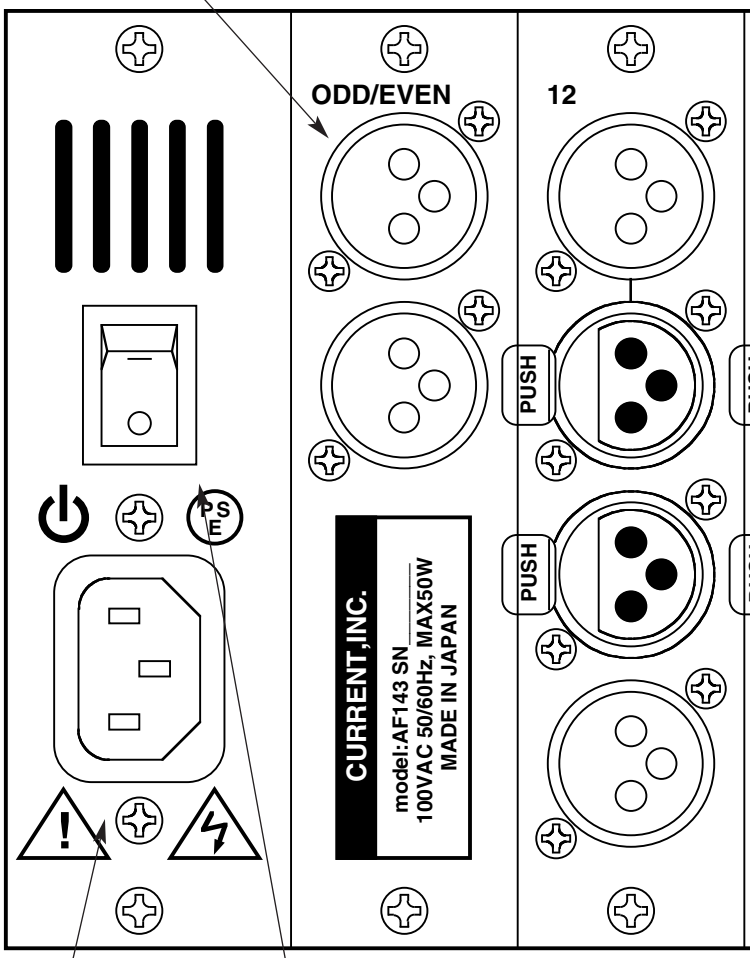
(c)2008 CURRENT,INC. www.crnt.co.jp 2-26-11 AKATSUTSUMI, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156, JAPAN

powerd by QuarkXpress8J

AF143 TALLY FADER

Rear Panel

ODD, EVEN OUTPUT
出力インピーダンス５０Ωの電子バランスで最大出力レベルは十２４ｄＢｕです。（ホット＝２）



AUDIO INPUT
入力インピーダンス４３kΩの電子バランスで最大入力レベルは十２４ｄＢｕです。内部抵抗を実装することで６００Ωにも変更できます。（ホット＝２）

THRU OUTPUT
オーディオ入力とパラ接続されています。

AUDIO OUTPUT
出力インピーダンス５０Ωの電子バランスで最大出力レベルは十２４ｄＢｕです。（ホット＝２）

TALLY INPUT
ピン２と３でタリー接点または電圧（５～２４Ｖ)を入力します。入力モードはタリーモジュール内のスイッチで設定します。ブリッジダイオードを内蔵していますので電圧極性は問いません。接点モードで電圧を入力しないでください。

電源スイッチ
電源再投入は５秒以上の間隔を空けてください。

AC100V入力
EIA3ピンタイプのAC100V、50/60Hz入力コネクタです。
電源電圧変動は±１０％以内でご使用ください。

(c)2008 CURRENT,INC. www.crnt.co.jp 2-26-11 AKATSUTSUMI, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156, JAPAN

powerd by QuarkXpress8J